

令和8年4月7日

第 50 回入学式のことば

- 暖かな春の日差しが、まるで前途を祝福しているかのように、穏やかに照らしているこの佳き日に、PTA 会長田中健一(たなか けんいち)様、県議会議員菅原あきひと(すがはら あきひと)様、同じく県議会議員大山奈々子(おおやま ななこ)様、PTA 副会長古川武志(ふるかわ たけし)様のご臨席を賜り、希望に満ち溢れた新入生のみなさんをお迎えすることができましたことを、職員一同、大変嬉しく思っています。
- ただいま入学を許可いたしました 398 名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。在校生、教職員を代表してみなさんの入学を心から歓迎いたします。
- また、保護者のみなさま方におかれましても、お子様のご入学に対し、心からお慶び申し上げます。
- さて、新入生のみなさん、みなさんは、中学校までの義務教育が終了し、本日より、晴れて新羽高等学校の生徒として、これから新たな生活を送ることになります。
- 「希望」と「期待」に満ち溢れていることと思いますが、本日のその初心を忘れることなく、1日、1日を大切にし、惜しみない努力を積み重ね、充実した高校生活を送ってほしいと思います。
- 本校の学校教育目標は、「基礎的・基本的な知識・技能や、思考力・判断力・表現力を磨き、粘り強く課題解決に取り組む力を育む。」、「主体的に考え判断し、自分の将来像を描き出して、豊かな人生を切り開く力を育む。」、「自他の人格や多様な価値観、社会規範を尊重し、社会の一員として役割を果たそうとする姿勢を育む。」の3つを掲げています。
- そして、みなさんがこれから身につける本校の校章は、創立にあたり、この地の白鷺の羽をもって校章にしています。
- その意味は、白い羽は「清楚・明朗」をあらわし、羽根の先のペンは「学問」を、左右の 10 枚の整った小羽根は「誠実」を意味しています。
- また、二つの羽根は新羽を、そして、その形は大空に羽ばたく若者の姿を象徴しています。
- みなさんは、本日より、この新羽高校の校章を身につけ、清楚・明朗で、しっかりと学び、自らの可能性を開花させ、様々なことに対して誠実に向き合う志を持ちながら生活を送ることになります。
- この白鷺の丘において、3年間の学びの中で、「課題解決能力」、「自己管理能力」、「豊かな人間性・社会性」を身につけ、この3つの「羽」を携えて自らの未来を切り拓いてほしいと思っています。

- そのために、われわれ教職員は一丸となって、みなさんの指導と支援に取り組んでまいります。
- なお、学校生活を送る中で、何かに悩んだり、自分の進む方向がわからなくなったりすることがありますが、そうしたときは、必ず先輩や友だち、そして先生に相談してください。本校の生徒、職員は優しく相談にのってくれます。
- 最後になりますが、保護者のみなさま方におかれましては、本校の教育方針をご理解いただき、ご協力たまわりますようよろしくお願いします。
- 新入生のみなさんの活躍を大いに期待しています。本日は、誠におめでとうございます。

校 長 都 丸 利 幸